



報道発表資料の配付日時 3月19日(金) 17時30分

発表項目 (行事名)	アイヌの人たちの理解促進に向けた北海道・北海道アイヌ協会共同メッセージの発出について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>全国的なテレビ放送番組において、アイヌの人たちを著しく傷つける表現があったことから、アイヌの人たちの理解促進に向けた北海道と北海道アイヌ協会による共同メッセージを発出しましたのでお知らせします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 掲載日時 令和3年3月19日(金) 17時30分 共同メッセージの内容 別添のとおり 公開方法 道(環境生活部アイヌ政策課)のホームページに掲載 <p>※この度のメッセージは、道民の皆様などへ、アイヌの人たちの歴史や文化について、正しい理解を深めていただくために発出するものですので、報道関係者の皆様におかれましても、ご配慮いただきますようお願いいたします。</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	メディア関係者はもとより、道民をはじめ全国の皆様に向けた重要なメッセージですので、積極的な報道について、よろしく申し上げます。		
他のクラブとの関係	同時配付	同時レク	(場所)

担当 (連絡先)	環境生活部アイヌ政策推進局アイヌ政策課 (担当者: 課長 高野) TEL ダイヤルイン 011-204-5898 内線 24-131		
-------------	--	--	--

アイヌの人たちの理解促進に向けた北海道・北海道アイヌ協会共同メッセージ

アイヌの人たちは、日本列島北部周辺・北海道の先住民族です。

アイヌの人たちが置かれている状況や近年における先住民族をめぐる国際情勢に鑑み、アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律が令和元年5月に施行され、令和2年7月には、アイヌ文化の復興・発展のための拠点となるナショナルセンター「民族共生象徴空間（ウポポイ）」が、白老町に開設されました。

こうした中、全国的なテレビ放送番組で、アイヌの人たちの尊厳を著しく傷つける侮蔑的な表現があったことは、アイヌ政策を推進している北海道及び北海道アイヌ協会として極めて遺憾であることから、強く抗議し、原因究明と再発防止、正しい理解の促進に向けた取組を求めています。

現在においても、アイヌの人たちは、いわれのない偏見や差別、心ない誹謗中傷やいじめなどにより、心を痛め、傷つき、悲しんでいます。

このような差別やいじめなど、心ない行為は決してあってはならず、アイヌの人たちに対して、アイヌであることを理由に差別することやその他権利利益を侵害する行為をしてはならないと法律で定められています。

このようなことが二度と起こることがないように、公共性を重んじ基本的人権を尊重することが求められるメディア関係者の皆様はもとより、道民や全国の皆様におかれましても、アイヌの人たちが苦難を乗り越え歩んできたこれまでの歴史や心血を注ぎ受け継いできた独自の文化などについて思いを寄せて、正しい理解を深めていただくことが不可欠です。

道及び北海道アイヌ協会におきましては、関係機関と連携・協力し、アイヌの人たちが民族としての誇りを持って生活ができ、その誇りが尊重される共生社会の実現に向けて、理解の促進をはじめ、アイヌ政策の一層の推進を図ってまいりますので、国民一人ひとりに関わることとして、皆様のご理解をお願いします。

令和3年（2021年）3月19日

北海道知事 鈴木直道
公益社団法人北海道アイヌ協会 理事長 大川 勝